

森林整備シンポジウム2005 in愛知」開催要領

1 趣 旨

森林を健全に育成し、多様な機能を発揮させるためにも間伐などの森林整備を適切に行っていく必要がある。

このため、全国で森林整備を担当する行政機関や林業・木材産業関係者及びNPO団体等が一堂に会するシンポジウムを開催し、森林整備の推進に向けた先進的な取組や間伐材等の利活用についての情報を交換、共有するとともに、博覧会の場において、内外からの多くの人々と交流を通じて共に地球環境の保全、地域社会の発展に貢献するこれからの森林づくりを考え、情報発信をしていく。

2 主 催

林野庁、愛知県

(実施団体：森林整備シンポジウム2005 in愛知実行委員会)

3 協 賛

間伐推進中央協議会、愛知県森林協会、愛知県森林組合連合会
社団法人愛知県緑化推進委員会、愛知県林業種苗協同組合
社団法人愛知県木材組合連合会

4 開催日

平成17年9月15日(木)～9月16日(金)

5 開催場所

9月15日「シンポジウム」 新城文化会館大ホール

9月16日「プレゼンテーション」 愛知万博瀬戸会場 瀬戸愛知県館催事空間
「現地研修」愛知万博瀬戸会場及び長久手会場

6 シンポジウムテーマ

環境の時代、おいでん、みんなで森林づくり

～ みんなで進める 循環型社会の構築に向けた森林の整備と利用 ～

7 開催内容

(1) 9月15日 【新城文化会館 大ホール】

○受付

○開会

○表彰 間伐・間伐材利用コンクール

○基調講演「みんなで森を造って、木を使おう ～自然の循環目指して～」
フリーアナウンサー 青山佳世

○事例発表

①素人と変える矢作川水源の森と暮らし

矢作川水系森林ボランティア協議会 丹羽健司

②低コスト木材生産システムの実証事例

作手村森林組合 林産課長 尾藤勝昭

③豊根村「木サイクルの村づくり」

豊根村役場経済土木課 主任 青山幸一

④地域材利用促進に向けた取組み

愛知県農林水産部林務課 主査 山本剛久

○大会宣言

○次期開催県あいさつ

○閉会

(2) 9月16日

○プレゼンテーション

間伐・間伐材利用コンクール表彰者3名

○愛知万博会場内における間伐材等木材の利用状況視察